



霊枢勉強会報告 十月

講師：日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市 先生

- 日 時：令和3年10月10日（日）
- 会 場：大阪府鍼灸師会館 3階
- 出席者：会員16名（うちWeb10名） 一般15名（うちWeb5名）学生6名（うちWeb6名）

＊10月度は会場16名、ネット配信での受講が21名でした。

○『黄帝内経霊樞』 本輸第二・第十九章

01 肺は大腸に合す。
02 大腸は、
03 傳道の府なり。

04 心は小腸に合す。
05 小腸は、
06 受盛の府なり。

07 肝は澹に合す。
08 澹は、
09 中精の府なり。

10 脾は胃に合す。
11 胃は、
12 五穀の府なり。

13 腎は膀胱に合す。
14 膀胱は、
15 津液の府なり。

16 少陽は腎に屬す。
17 腎は上りて肺に連なる。
18 故に兩藏を將む。

19 三焦は、
20 中瀆の府なり。
21 水道出で、
22 膀胱に屬す。
23 是れ孤の府なり。

24 是れ六府の與に合する所の者なり。

(解説)

＊私たちは、手の太陰（肺経）と手の陽明（大腸経）が表裏関係にあるということを知っており、日常的に使っている。経脈を治療に使う者にとって、この古典的な規定は、大きな枠組みであり絶対の規定と言える。絶対の規定というのは、それが法則ということではない。その規定に従わないと診察も、治療の効果も、ぐちゃぐちゃになってしまうというぐらいのものだ。

○01 肺合大腸。
02 大腸者、
03 傳道之府。

(肺は大腸に合【ごう】す。大腸は、傳道【でんどう】の府【ふ】なり)

＊『素問』^{れいらんひてんろん}靈蘭秘典論にも「大腸者、傳道之官、變化出焉。(＊大腸は傳道の府、變化ここに出づ)」という文章が出てくる。

＊傳道^{でんどう}之府：ものを食べた時に糟粕^{そうはく}を伝道する場所のこと。

＊この文章を見ると、ここで言う「大腸」は解剖学でいう「大腸」と同一だと思えてくる。しかし、そういうふうに見せてしまうところが問題なのである。傳道^{でんどう}之府^{のふ}と言っても当時は誰も解剖学をやっていない。この当時にも解剖学があったと平気で言えるひとがいるが、当時においては人体解剖をすることは奇跡に近い。『霊枢』の中に解剖の記述があるという向きもおられるだろうが、たったの一行である。

ここでいう元々の「大腸」のイメージは、ものを食べた時に、それがからだの下の方に動いていって排泄されるという認識であったろう。その痕跡がこのような文章なのだ。しかしである。いくら大腸の現代医学的な機能がわかって、肺と大腸が表裏をなすということが、どのようなことであるか、それはわからないだろう。伝統医学というものは本来そういうものなのだ。肺と大腸が、あるいは手の太陰（肺経）と、手の陽明（大腸経）が表裏関係にあるという規定が、古典文献の中に有って、それが現在まで受け継がれている。経脈を考える以上は、現在学んでいる解剖学の「大腸」と古典文献にある「大腸」を区別する必要がある。

○04 心合小腸。
05 小腸者、
06 受盛之府。

(心は小腸に合す。小腸は、受盛【じゅせい】の府なり)

^{かくあいしゆん}郭霽春という人はこのように言う。
「盛」という字は「成」の字ではないか。

＊『素問』^{れいらんひてんろん}靈蘭秘典論の中に「小腸者、受盛之官、化物出焉。(＊小腸は受盛の官、化物ここに出づ)」という文章がある。

＊小腸は伝統医学の中では現代医学的な受け取りかたをしても、まあ許せるかという数少ないものの一つである。

○07 肝合澹。
08 澹者、
09 中精之府。
(肝【かん】は澹【たん】に合す。澹【たん】は、中精【ちゅうせい】の府なり)

＊「中精」は「中清」ではないかという説がある。劉衡如^{りゅうこうじよ}という人は『甲乙經』^{こういつきやう}では「中精之府」が「清淨之府」であると指摘している。

郭霽春はこのように記している。
「中精：“精”是“清”的誤字。應據《靈樞略・六氣論篇》改正。」

最近^{しゅうかいへい}の注解者である周海平は、『禮記』^{らいぎ}「緇衣」^{しいういていげん}鄭玄注を引いて「精」は「清」でも通じるのでかまわないと言う。
(『禮記』「緇衣」鄭玄注：“‘精’，或爲‘清’。”)

＊『素問』^{れいらんひてんろん}靈蘭秘典論に、「澹者、中正之官、決斷出焉。(＊澹は中正の官、決斷ここに出づ)」とあり「中精」が「中正」となっている。しかし、この関わりを論ずる人はいない。

○16 少陽屬腎、
17 腎上連肺。
18 故將兩藏。
(少陽【しょうよう】は腎に屬【ぞく】す。腎は上【のぼ】りて肺に連なる。故【ゆえ】に兩藏【りょうそう】を將【おさ】む)

＊この文章は、読むとすぐにおかしいことがわかる。『太素經』と『甲乙經』では「少陽」が「少陰」になっている。「少陰が腎に屬す」となるのが当然のことだ。

＊少陰の経脈というのは「腎」と関係している。腎の経脈というのは、肺とつながっている。そこで、その二つの藏というものをつかさどるのだと、この文章は言っている。肺と腎というものは関わりが深いということは昔からよく言われている。ここで皆さんが伝統医学を学ぶにおいて忘れてはいけないことは、腎とか肺とかを一つ一つで考えてはいけないということである。腎を考える時に必ず肺を考える、肺を考える時に必ず腎を考える、腎を考える時に膀胱を考える、そして肺を考える時に大腸を考えるというような関連で考えなければ、伝統医学はほとんど意味を持たない。一つずつの藏や

府で考えるのであれば、構造的な病態の理解はとても出来ない。一つは、そこを注意しておきたい。

○19 三焦者、
20 中瀆之府也。
21 水道出焉、
22 屬膀胱。
23 是孤之府也。

(三焦【さんしょう】は、中瀆【ちゅうとく】の府なり。水道出【い】で、膀胱に屬【ぞく】す。是【こ】れ孤【こ】の府なり)

＊「孤之府」とは、ほかの藏と表裏関係がないということである。この当時の六府に含まれるところの「三焦」は「府」としての三焦であり、上焦、中焦、下焦を構成要素とする「三焦」ではない。泌尿器系の何かの臓器というふうなものであったと思う。

「瀆」は『説文』に「溝也」、『白虎通』に「濁也」とある。『大漢和辞典』7－331参照。

【さらに勉強したい方のために】

京都大学貴重資料デジタルアーカイブ
(<https://rmda.kulib.kyoto-u.ac.jp>)
 ⇒ 
黄帝内経霊樞24巻首1巻で『霊樞講義』のマイクロフィルム画像を見ることが出来ます。

＊『霊枢』の森を歩いてみませんか。毎月休まず第二日曜、午前10時から12時まで大阪府鍼灸師会館3階です。COVID－19感染予防対策の下、勉強会のご案内につきましては本会ホームページをご確認下さい。12月12日（日）は「小針解 第三」の後半、あるいは「邪氣藏府病形 第四」です。お楽しみに。

(霊枢のテキストは現在5冊の在庫があります。1冊1,600円です。受講申し込み時、または当日、受講受付けにてお問い合わせください)

素問勉強会世話人 東大阪地域
松本政己

Contents

F-1
・ 霊枢勉強会

F-2
・ 令和3年度 第4回学術講習会
・ 第17回大阪聴力障害者ゲートボール大会のボランティアに参加して

F-3
・ 鍼灸師のための周産期ケア講座のお知らせ
・ ワールドマスターズゲームズ関西研修会について
・ 次回学術講習会のご案内

F-4
・ 講習案内
・ 行事予定

令和3年度 第4回学術講習会

(会場・配信会場：大阪府鍼灸師会館 開催日：11月14日(日))

「心と自律神経のトリートメント」

学校法人呉竹学園 臨床教育研究センター Manager
船水 隆広先生

「心と自律神経のトリートメント」について登壇していただいた。
日本の精神医療を利用している人は、400万人以上と言われており、日本人は世界的に精神的不安定の人が多いのが問題視されている。
船水先生は多くの精神的な疾患が救うために自律神経の治療を鍼灸でされており、全国各地や世界まで治療の仕方など講義をされている。
100人に3～4人はうつ病の可能性があるとされており、10年間で1.5倍増え続けているのが現状である。
自殺する人の年齢別で見ると、25～34歳が死因1位と言われている。
それは一番抱え込みやすい歳で、吐き出したいのに誰にも吐き出せなく自殺に陥ってしまう。
船水先生いわく「身体の治療が心に響く」と仰っている。
心には鍼は打てないが、体と心は繋がっている。そのアプローチ出来るのは、鍼灸師の私たちである。
自律神経治療していて注意しないといけないことがある。
最悪期には自殺する元気はないが、治りかけが自殺するくらいの元気が出てくるので危ない。
その対応としては、心身の休養が大切、励まさない、気晴らしを進めない、大切な決定は先延ばしにするといいことが大切になる。
東洋医学的に考えると、陰陽のバランスが大事で、どちらかが多すぎるのはバランスが崩れる。
陰主陽従という言葉がある。それは、陰が主で陽はそれに従うということ。
つまり、陰（休憩や睡眠）が陽（活動）をすることを支えるということである。
それが出来るのが、私たち鍼灸師である。
体をリラックスにしてあげ、睡眠の質を高めてあげるために鍼灸がある。活動をするために体を元気にしてあげるのも鍼灸師が得意としているところである。
私たち鍼灸師は、400万人以上の精神症状を救える人達なのだ。だからこそ、東洋医学という素晴らしいものを知っていただくために、勉強や発信をしていかないといけないのだ。

研修委員 藤下知修



「心と自律神経のトリートメント・実技編」 (実技供覧)

先ず、船水先生の使用しておられる数種類の鍔鍼の説明が有り、本日は棒状のさまざまな鍔鍼での実技でした。以下参照
<https://twitter.com/amacoco5/status/1321693560769449984/photo/1>
一人目患者モデルは20代前半♂学生
治療は、①仰臥位腹部、下肢→②伏臥位背部→③仰臥位で鎖骨より上部（顔面を含む）
先生は、鎖骨を境に陰陽をとらえ①を触診し、関元軟弱（腎虚）中腕部の縦に長い硬結をとらえストレスに耐えているとし先ず、中腕に ⑦円錐形の方（触っても痛くない様に丸みを帯びる）を接触し鍼体の重みのみで気を入れる。また鍼体にある溝を爪先で擦り刺激を与える。関元は同様に接触しながら ④刺し手の中指の腹の部分に鍼先を抱くようにし下から上に数回はらうようにして気を流す。神関は敏感な患者を考慮し鍔鍼の丸い方を20秒置く。胸脇苦満には正中より外方へ季肋部に沿って数回はらう。
また第11、12肋骨辺りから腸骨稜にかけて⑦と④を交互に数回繰り返す。気が入り難い場合は⑦の状態できれい打鍼する。胸骨部、膈中⑦、鎖骨周辺も⑦を施術で整える。
その後脈診し手足も触診しながら必要なツボに⑦。特にメンタルケアにとって内関は重要なので外せない。足も腎虚なので太谿に⑦、気が入り難ければ打鍼を加える。
全体に⑦のあとは④で気を流すことを忘れずに。
②を触診しその後左右それぞれの皮膚を両手の母子と示指で横向きに摘まんでは放す。
同様に膀胱経は縦に摘まんでは放すを繰り返し肩背部より腰迄硬結の有無を確認する。
治療は特に硬いところを触知したら⑦その他全体に硬い時は右手に鍔鍼を持ち皮膚接触、左手のひらではらう（散鍼）をランダムに反復する。
二人目モデルは50代後半♀
頭部及び顔右半分のみ美容鍼灸を含めての施術でした。
仰臥位で乳突筋を触診し完骨部から耳介後部付け根に沿って上の方へ移動しながら数か所に⑦の後④を数回ずつ施術。その後耳介部に有る神門に⑦。再度耳介部に散鍼。その後胸鎖乳突筋部の前縁、後縁に上から下へ反復して散鍼しその後なでる様にして気を流す。硬さが残るようであれば乳突筋中央部を上から下へ接触鍼。
その後唾液分泌を促す意味で、廉泉辺りより下顎骨後縁を後方向へ⑦と④。その流れのままに耳介後部から耳の上を通り百会にかけて④を数回。次に下顎骨全面より耳門、聴宮、聴会辺を通り頭維、臨泣辺りまで散鍼、その後指先腹の部分で撫で上げる。
続いて口輪筋周囲散鍼と④、頬骨首位に⑦、④その後指先腹の部分で撫で上げる。
目の周囲、睛明、瞳子膠に⑦、頬骨下縁より下眼瞼また太陽、頭維穴に向け鍼体をねかせ、転がせながら数回擦上後眼輪筋散鍼。眉毛の部分も内から外へ⑦、全額部、側頭部も硬い部位をさがし⑦、④その後、指先腹の部分で撫で上げる。
以上になりますが、2例とも⑦、④の施術のあとは指先腹の部分で撫で気を流すことを忘れず、刺激をまったりさせることがポイントだった様に感じられました。

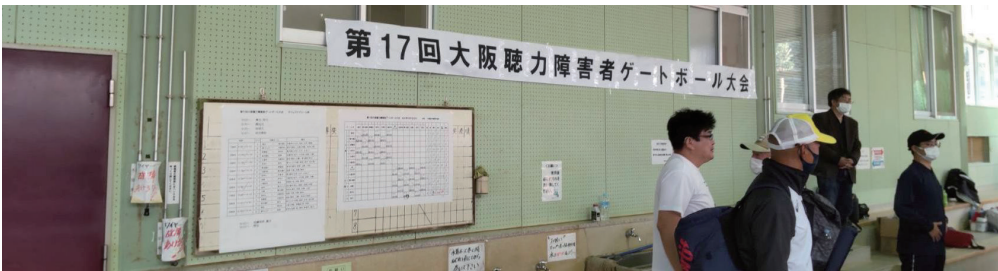
研修委員 中川 欣久



第17回大阪聴力障害者ゲートボール大会の ボランティア活動に参加して

スポーツ鍼灸プロジェクト委員会委員 準会員 片岡昌彦

11月7日、狭山市立ふれあいスポーツ広場にて開催された、大阪聴力障害者ゲートボール大会のスポーツボランティアに、岩先生と参加させて頂きました。
大会当日は天気も良く、地域ごとに分かれての対抗戦という事もあり、皆さんとても元気で白熱して競技に取り組んでいる事が印象的でした。
私は、聴覚障害者の方のサポートをするのは初めての経験で、今回勉強になる事が多くありました。その一つが手話についてです。
普段の施術でも、意思疎通をしっかりと図り信頼関係を築くことは大切です。表情やしぐさ、身体の動きなどからも、伝わる事や通じる事は多くあったように思います。しかし、詳細な話になると、やはり手話や筆談が必要です。大会中は手話通訳の方に通訳して頂きました。パオネックスの説明まで手話で通訳できる事が驚きでした。また、手話は「よろしく願います」など、片言だけでも自分でやると、すごく喜んでもらえたように感じました。手話が、心を開いてもらうきっかけにもなるように思いました。
鍼灸師会では以前よりこの大会に参加しており、毎年参加されている岩先生を見かけると、色んな方がフレンドリーに話しかけてくださり、今まで先生方が活動を継続してこられた事の大きさを実感しました。また、今大会では何かあった時の大会救護も鍼灸ボランティアが兼ねており、鍼灸師が医療人として頼られ地域の活動に入っているという事も印象的でした。
こうしたボランティアや各種イベントの活動が、地域の人々に鍼灸を知ってもらう事や鍼灸師の信頼にもつながっていると改めて感じました。
私自身、今回の活動で鍼灸師として聴覚障害者の方に触れ合い、岩先生にも指導して頂いて、すごくいい勉強をさせて頂きました。今は新型コロナウイルスの影響で、様々な所で活動が中止になっていますが、早く元通りの日常になって色々な活動に参加したいと思いました。



第 17 回大阪聴力障害者協会ゲートボール大会ボランティア

スポーツ鍼灸プロジェクト委員会副代表 岩英進

2021 年 11 月 7 日（日）に大阪狭山市立ふれあいスポーツ広場にて第 17 回大阪聴力障害者協会ゲートボール大会が開催されました。コロナ過の中ですので最新の注意がはられていました。ゲートボールは距離を取りながら行える競技なのでよかったです。

今年は準会員の片岡先生と行きました。朝 7 時に会館に集合して準備をしました。スポーツ鍼灸の方が準備の手伝いに来てくれたので助かりました。ありがとうございました。車で 7 時 45 分に会館を出発し、途中道を間違いましたが 8 時 45 分に会場に到着しました。

何回か参加しているので大会役員の方の顔も覚えてきました。到着するとすぐにケアスペースに案内してくれました。手話通訳の方も毎回来られています。一日近くに居て通訳してくれます。私も頼ってばかりいてはいけないうので挨拶程度の手話は覚ええました。あと筆談が使えるので紙とペンを用意しました。もっとよいやりかたもあるかと思いますが。考えねば。

9 時から開会式が行われ競技が開始しました。ゲートボールですが汗をかいてやっているひと多かったです。気合入っていました。そんなひとが無理をし過ぎてケアに来てくれました。聴覚障害者の人は耳が悪いので肩が凝りやすいように思います。ケアしたひとは頸の可動域が少なかったです。パイオネクスが効きそうです。

3 時過ぎまで続けて試合をしていました。閉会式が終わったのが 3 時 30 分くらいでした。帰るときは覚えてたの「お疲れさま」の手話をしました。帰りは道を間違えず 4 時 50 分くらいに会館に到着しました。またスポーツ鍼灸のひとがいて、道具をかたづけしてくれたので助かりました。ありがとうございます。

今後も鍼灸普及のため長く活動を続けたいです。

近畿ブロック青年部 WEB ハイブリッド研修会

実施日時：令和 3 年 9 月 19 日（日） 12 時 30 分～17 時 30 分

会 場：大阪コロナホテル会議室 200D にて開催

研修 1「鍼灸院経営・医療コミュニケーションについて」（60 分）
講師：株式会社 メイプル名古屋 社長 岡部芳幸 様

研修 2「美容鍼灸」（90 分 2 コマ）
講師：公社群馬県鍼灸師会 会長 田中一行 先生

聴講者数：29 人（会場 11 名 WEB 17 名）

参加者内訳：会員 13 人、準会員・学生 10 人、関係団体 2 人、会員外 4 人、

令和元年度、2 年度がコロナの影響で中止となったものを 2 年延期のハイブリッドという形で開催することができました。福井県、奈良県の青年部長は、緊急事態宣言中ということで、県をまたいでの外出を考え自粛し、WEB での参加となりました。

今回のテーマは 2 年越しの引き継ぎで、「鍼灸院経営・医療コミュニケーション」と「美容鍼灸」ということで、非常に関心が高い分野でもあり、多くの方に聴講して頂きました。岡部社長には開業鍼灸師に必要な経営テクニックのお話を、田中先生には、経営に必要なテクニックのお話も含め、美容鍼灸の基礎理論と技術指導を詳しく講義して頂きました。そして今回は、参加者全員に先生の施術を披露して体験することができ、聴講者にとっては十分満足する内容だったと感じました。

本会研修委員長の荒木理事と準会員がサポートしてくれたから成功したと思います。コロナ禍で感染予防に徹し、開催できたこと嬉しく思います。

2021 ～ 2022 マラソン・ワールドマスターズゲームズ関西研修会について

スポーツ鍼灸プロジェクト委員会 委員長 若杉 昌司

令和 3 年 11 月現在、今年度の大阪府下での各マラソン大会は河内長野シティマラソン、大阪マラソン以外は中止になりました。

（残念ながら今回の大阪マラソンについては、ケアステーションを設営しないと通知がありました。）

また、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会は、関西での開催延期を国際マスターズゲームズ協会と協議しています。

相次ぐ中止や延期は、時の流れを考えると当然のことであって、仕方のないことです。

当会としては、皆さんとのこれまでの繋がりを大事にしたいと考えています。

そこで、下記の通りの①～③の研修会を開催します。

⚠ 大会の中止または延期がありましたので、一部日程変更しております。

①ワールドマスターズゲームズ 2021 関西に向けての事前研修会は、予定通り開催します。

開催方法：会場（大阪府鍼灸師会会館）とオンラインでのハイブリッド形式

第 1 回：2021 年 11 月 28 日（日）（特にこの回は進化していますので見ていただきたいです）

第 2 回：2022 年 03 月 13 日（日）

②河内長野シティマラソン 研修会

開催方法：大会前の打ち合わせ会議を行いますので、会場（大阪府鍼灸師会会館）のみでの開催

開催日：2022 年 01 月 09 日（日）

開催時間：09:00～9:50 河内長野シティマラソン事前顔合わせ会議

10 分 休憩

10:00～10:30 問診

10:30～12:00 パイオネクス貼付・ストレッチ

30 分 昼休憩

12:30～14:00 アイシング・テーピング

③中止になった大会への参加希望をされていた会員、準会員、学生の方にむけての勉強会

開催方法：会場（大阪府鍼灸師会会館）とオンラインでのハイブリッド形式

開催日：2022 年 02 月 20 日（日）

開催時間：09:00～09:30 問診

09:30～11:00 パイオネクス貼付・ストレッチ

10 分 休憩

11:20～12:50 アイシング・テーピング

今はただ、今まで培ってきた活動の灯を消してはならないという思いで一杯です。

しかし、委員・準会員・学生の皆様におかれましては、参加・不参加の意思を尊重してまいります。

今後ともよろしく願います。

ママにも医療従事者にも信頼される鍼灸師になるために
鍼灸師のための周産期ケア講座

※大阪周産期鍼灸部会とは、(公社)大阪府鍼灸師会と(公社)大阪府鍼灸マッサージ師会が
共同で周産期ケアに関する研修活動等を行う部会です。
主催：大阪周産期鍼灸部会 当講座は(公財)東洋療法研修試験財団の単位認定講座です。

オンライン開催
先着100名様
(事前予約制)

【日 時】▶▶ 12月12日(日) PM13:30～PM16:45

【会 場】▶▶ 大阪府鍼灸師会館(配信会場)

13:30～15:00
「誰にも聞けない月経のお話」
講師 長岡崇徳大学 看護学部 教授 柳原真知子

15:15～16:45
「女性のQOL改善と婦人科疾患に対する
鍼灸治療」(実技供覧)
講師 三瓶診療院 院長 三瓶真一

参加
申込み

会員・学生/2,000円 一般(非会員)/3,000円
※会員は、大阪府鍼灸師会、大阪府鍼灸マッサージ師会、
兵庫県鍼灸マッサージ師会、 兵庫県鍼灸師会の4団体の「正会員」です。

お申込みは、右記QRコード、
各師会HPよりお申込み下さい。 ➡
※11月1日(月)より申込み開始

お問合せ

☎ 06-6351-4803 MAIL study@osaka-hari9.jp
公益社団法人 大阪府鍼灸師会

(公社) 大阪府鍼灸師会 主催 次同学術講習会のご案内

次同学術講習会は 2 月に開催致します。

事前申込制で会館受講と WEB 受講を選択できるハイブリッド形式を予定し、下記の内容で準備をしておりますので、会員の先生方におかれましては、万障繰り合わせの上、ご参加お待ちしております。詳細・お申込みに関しては、次号に掲載いたします。（1 月中旬からお申込みを開始致します）

【日時】 令和 4 年 2 月 13 日（日）13:30～16:45

【演題】 令和 3 年度第 5 回学術講習会

講座①「眼科専門漢方医が教える眼科疾患～白内障・緑内障の東洋医学的治療」

講師：山本 昇伯 先生（山本眼科医院 院長）

【講師からのコメント】

「眼科で漢方（鍼灸含む）ですか？」というのは今でも言われます。全身は繋がっているという事実が未だあまり理解されていないことが眼疾と東洋医学を疎遠にしているのかもしれませんが。眼科医は眼症状を眼の所見だけで説明しようとする癖があります。そして、手術と目薬しか武器を持ちません。我々東洋医学の治療者は全身治療と対話という武器を持っています。今回は眼科疾患における漢方治療の適応と実際についてお話しします。

講座②「難治性眼科疾患への山元式新頭鍼療法 YNSA の実際」(実技供覧)

講師：冨田 祥史 先生（康祐堂あけぼの漢方鍼灸院 院長）

【講師からのコメント】

臨床上遭遇することの多い眼精疲労や眼振など眼科領域の鍼灸治療についてのセミナーです。

脳梗塞後の目の疲れ、眼振に対する山元式新頭鍼療法 YNSA の実際や、臨床上の注意点など、眼科領域に対する山元式新頭鍼療法 YNSA について実際の症例を交えてお話しします。

【受講料】

会 員：1,000 円（日鍼会・大鍼師会・柔整師会・全日本鍼灸学会の会員含む）

会員外：2,000 円 学生：無料

研修会（講座）案内

（公社）大阪府鍼灸師会 主催
12月・1月研修事業のご案内

12・1月度研修事業のお知らせです。
今回も事前申込制で会館受講とWEB受講を選択できるハイブリッド形式となっております。（状況によりましては、WEB受講のみとなる場合もございます）
下記の要綱をご覧ください、会員の先生方におかれましては、万障繰り合わせの上、ご参加お待ちしております。詳細は、研修会案内をご参照下さい。

【日時】
令和3年12月12日（日）10:00～12:00
【演題】
・霊枢勉強会 第8回「邪気蔵腑病形篇第四」
講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表

【日時】
令和4年1月9日（日）10:00～12:00
【演題】
・霊枢勉強会 第9回「邪気蔵腑病形篇第四」
講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表

【受講料】
会 員：1,000 円（日鍼会・大鍼師会・柔整師会・全日本鍼灸学会の会員含む）
会員外：2,000 円 学生：無料
※会費種別は自己申告制です。運営から種別の確認があった場合、速やかに確認できる様にご準備下さい

【参加申し込み方法】
先着順（会館参加 20名 WEB参加 100名）
・会館受講希望
フレッシュ申込用紙のFAX・QRコード（Googleフォーム）
・当会ホームページから事前参加申し込みを行ってください。（受講料は当日お支払いください。）

・WEB受講希望
QRコード（Googleフォーム）
・当会ホームページから参加申し込み後、受講料をお振り込みにてお支払い下さい。
※お申込み・お振込み締切:12月度 12月9日（木）
※お申込み開始済
1月度 1月6日（木）
※お申込み開始は12月20日より

【振込口座】
受講料は、下記の口座へ、お振り込みにてお願いいたします。
ゆうちょ銀行 00950-3-145677

口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会
（↓他金融機関からの振込用口座番号）
〇九九（ゼロキュウキュウ）店（099）当座0145677
口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

※WEBセミナー会場へのセキュリティ強化と入室をスムーズに行うため、申し込み時の氏名とWEBセミナー入室時の氏名、および料金振り込み時の氏名を統一して本名にてご登録いただきますようお願いいたします。
※手数料は参加者負担となります。ご了承ください。
※参加申し込みと入金の確認により、研修申し込みは完了となります。

【取得単位】
（公社）大阪府鍼灸師会生涯研修〈2単位〉
（公財）東洋療法研修試験財団生涯研修講座〈2単位〉
※受講時ビデオ on をもって単位認定いたします
※学術単位は研修会終了後に当会にて登録作業を行います
※単位認定は講習前後15分以上の遅刻・退室により付与致しかねます。また受講状況により付与できない場合がございますのでご了承ください

《WEBセミナー受講上の諸注意》 詳細は「WEB聴講利用手引書」をご覧ください
※WEB参加の方は、参加申し込みと受講料お支払

い後、運営からメールにて当日の「ZOOMミーティングURL」と「講義資料」、「WEB聴講利用手引書」をお送りいたします。手続きに多少のお時間を頂きますので早めのご入金にご協力ください。
資料につきましては必要に応じて各自印刷を事前に行っていただくようお願いいたします。

※撮影ならびに録画・録音はお断りいたします。
※当日使用するZOOMミーティングのソフトウェアをご自身が使用するデバイス（PC・タブレット・スマートフォン）に事前インストールをお願いいたします。また、最新版への更新をお済ませください。

※当日は参加者確認に時間を要するため、準備が出来た方は早めに受付を行って頂きますようご協力をお願いいたします。20分前から入室ができるよう準備いたします。
※質問は最後にお受けいたします。主催者の指示に従って頂きますようお願い申し上げます。
※講習時はビデオ on、マイク off（ミュート）にご協力ください。

ご不明な点やお問い合わせは『大阪府鍼灸師会』まで連絡先：
TEL 06-6351-4803 FAX 06-6351-4855
E-MAIL：study@osaka-hari.jp 研修委員会 荒木

FAX 用申込み用紙 ☐ 12 月度 ☐ 1 月度 (12/20 より受付)

受講方法： 会館 ・ オンライン	受講科目： 午前 ・ 午後 ・ 午前午後共
地域：	フリガナ 氏名：
e-mail:	電話番号：
区分：会員（正会員・準会員・協賛会員・提携先会員） ・ 会員外 ・ 学生	
提携会員（○で囲んでください） 【 日本鍼灸師会 ・ 大阪府鍼灸マッサージ師会 ・ 大阪府柔道整復師会 ・ 全日本鍼灸学会 ・ 学校協会教員 】	

↓ 上記様式を満たして送付してください ↓
FAX 06-6351-4855

Web より申込み



12 月度

Web 配信利用手引書





1 月度 (12/20 ～)

◆講習会に関する問い合わせ先
■（公社）大阪府鍼灸師会
〒530-0037
大阪市北区松ヶ枝町 6-6
■TEL：06-6351-4803
(土・日・祝休み)

公益社団法人 大阪府鍼灸師会主要行事予定表 (11月17日現在)

令和3年12月		
日時	主要行事	場所
6日（月）	会費引き落とし日	
6日（月）15：00～	生保審査会・相談会	会館2階
12日（日）10：00～	霊枢勉強会	会館3階 +WEB 配信
12日（日）13：30～	鍼灸師のための周産期ケア講座	WEB 配信
28日（火）	事務局仕事納め	
令和4年1月		
日時	主要行事	場所
4日（火）中止	新年互礼会	中止
5日（水）15：00～	事務局仕事始め	
6日（木）15：00～	生保審査会・相談会	会館2階
9日（日）10：00～	霊枢勉強会	会館3階 +WEB 配信
13日（木）19：30～	第6回正副会長会議	会館2階
16日（日）10：00～	第7回理事会	会館4階
令和4年2月		
日時	主要行事	場所
7日（月）15：00～	生保労災審査会・相談会	会館2階
7日（月）	会費引き落とし日	
13日（日）10：00～	霊枢勉強会	会館3階 +WEB 配信
13日（日）13：30～	第5回学術講習会	会館3階 +WEB 配信